

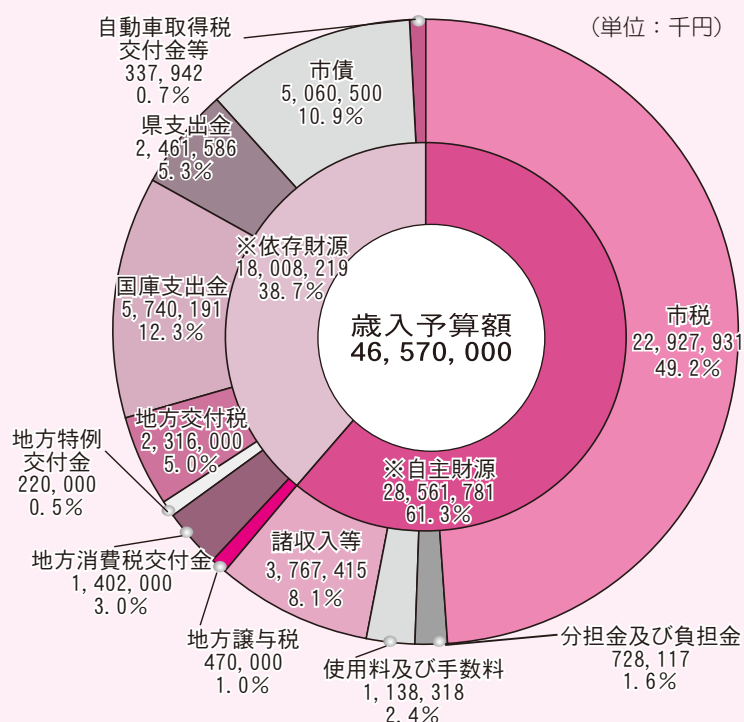
平成22年度予算の状況をお知らせします

問 財政課 (☎826-1111 内線2451)

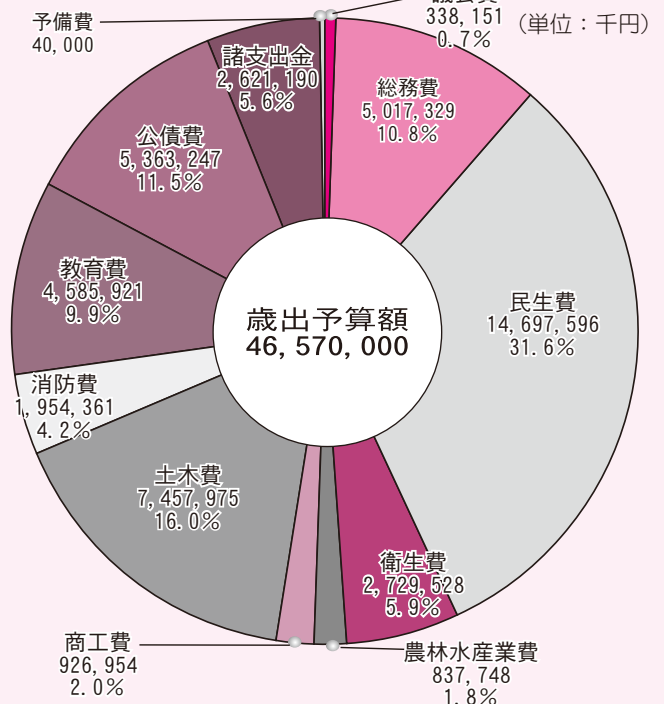
●各会計別予算総括

会 計 別		平成22年度		平成21年度		比 較	
		予 算 額	構成比(%)	予 算 額	構成比(%)	増 減 額	伸率(%)
一 般 会 計		465億7000万円	57. 3	461億3000万円	55. 6	4 億4000万円	1. 0
特 別 会 計	公共用地先行取得事業	14億911万円	1. 7	26億4807万円	3. 2	▲12億3896万円	▲46. 8
	駐 車 場 事 業	2 億4683万円	0. 3	2 億4315万円	0. 3	368万円	1. 5
	国 民 健 康 保 険	144億435万円	17. 7	143億1231万円	17. 2	9204万円	0. 6
	老 人 保 健	519万円	—	5241万円	0. 1	▲4722万円	▲90. 1
	後 期 高 齢 者 医 療	12億259万円	1. 5	10億9391万円	1. 3	1 億868万円	9. 9
	介 護 保 険	73億79万円	9. 0	68億9459万円	8. 3	4 億620万円	5. 9
	下 水 道 事 業	50億434万円	6. 2	55億6655万円	6. 7	▲ 5 億6221万円	▲10. 1
	公設地方卸売市場事業	2 億5113万円	0. 3	2 億4050万円	0. 3	1063万円	4. 4
	農業集落排水事業	1 億1311万円	0. 1	1 億1406万円	0. 1	▲95万円	▲0. 8
	土 浦 駅 前 北 地 区 市 街 地 再 開 発 事 業	7260万円	0. 1	432万円	—	6828万円	1581. 6
	水 道 事 業	47億5496万円	5. 8	57億1813万円	6. 9	▲ 9 億6317万円	▲16. 8
	特 別 会 計 計	347億6500万円	42. 7	368億8800万円	44. 4	▲21億2300万円	▲5. 8
合 計		813億3500万円	100. 0	830億1800万円	100. 0	▲16億8300万円	▲2. 0

●一般会計歳入予算内訳(財源区分別)

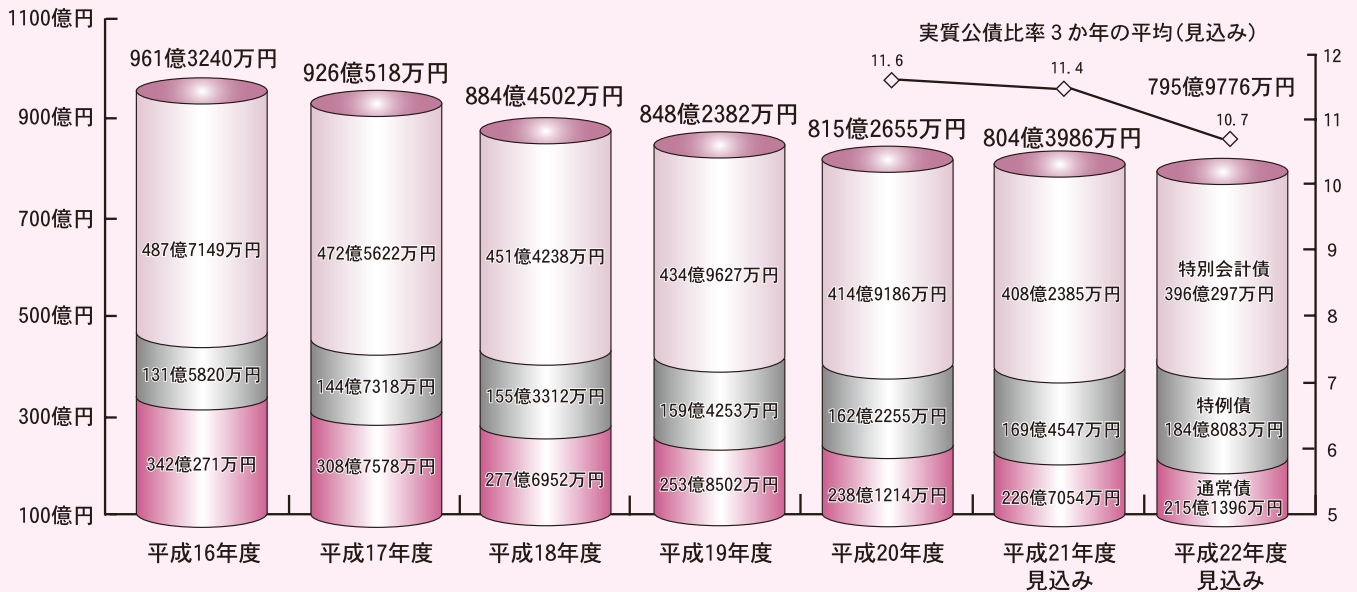


●一般会計歳出予算内訳(目的別)



※市税や手数料など、市が自主的に収入することができるお金を「自主財源」といいます。この反対を「依存財源」といい、国庫支出金や地方交付税などがこれにあたります。自主財源の割合が多いほど、市の財政運営が安定し自由度が増します。

●市債の状況



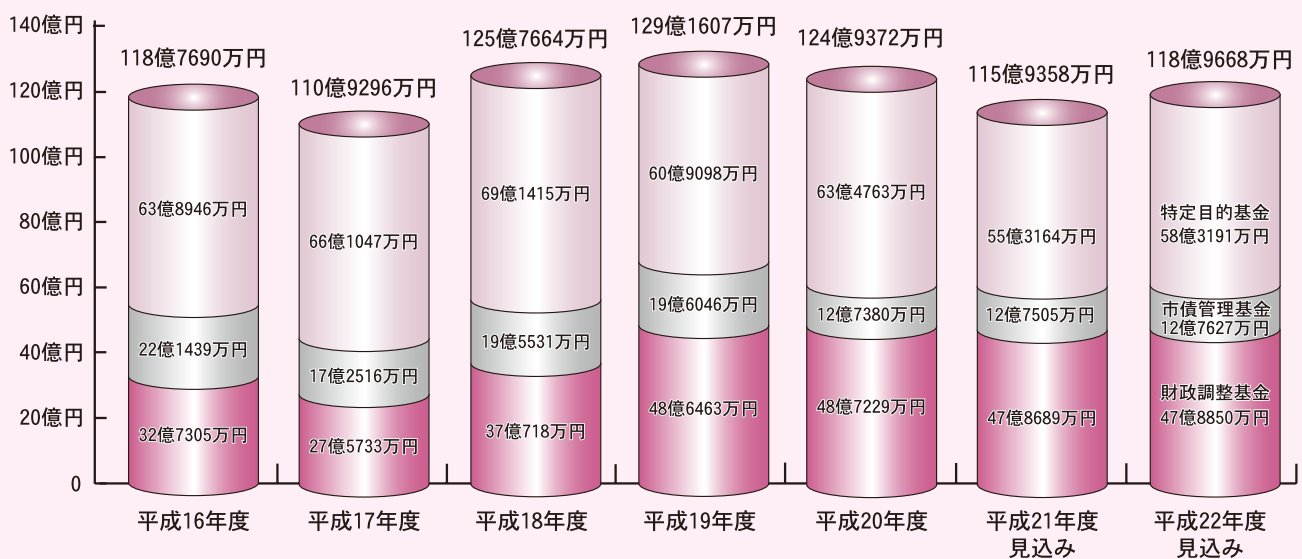
平成22年度は、「安心・安全に暮らせるまちづくり」を推進するための防災無線整備事業費債や排水路事業費債、バリアフリー推進事業など、全会計で68億3810万円の市債を発行する予定です。また、市債発行額を償還元金額以内に抑制することにより、平成22年度末市債残高は前年度比 8 億4210万円の減となる見込みです。ピーク時の1016億9702万円から比較すると220億9926万円、21.7%の減となっています。平成22年度末の市民一人当たりの市債残高見込みは554,565円です。(平成22年3月末住民基本台帳人口143,532人)

※通常債…建設事業向けの地方債です。

特例債…建設事業以外の財源に充てられる地方債で、臨時財政対策費(地方交付税の財源不足を補うための地方債)などがあります。

特別会計債…下水道会計などの地方債です。

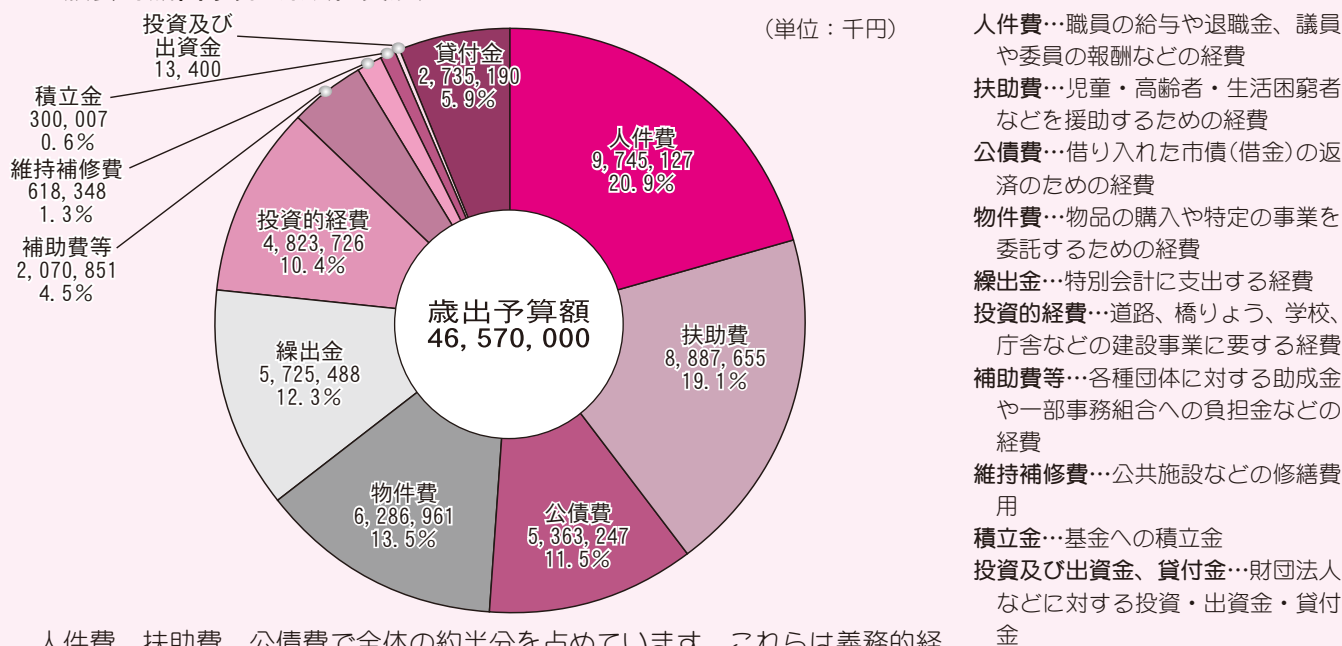
●各種基金の状況



平成22年度は土地開発公社の運営の改革および清算に向けて3億円を積み立てます。これにより、平成22年度末の基金総計は118億9668万円、対前年度比2.6%の増となる見込みです。市民一人当たりの平成22年度末の基金残高見込みは82,885円です。

※上記基金には、特別会計基金および定額運用基金は含んでいません。

●一般会計歳出予算内訳(性質別)



人件費、扶助費、公債費で全体の約半分を占めています。これらは義務的経費と呼ばれ、歳入の状況にかかわらず支出しなければならない経費で、この割合が小さいほど財政の弾力性があるとされています。しかしながら、特に扶助費は、社会構造の変化や少子高齢化の影響で年々増加しています。

●一般会計予算を家計に例えると…(一年間の生活費を500万円と仮定)

歳入

一般会計予算		家計に例えた場合			
項目	予算額	項目	年間収入額	月收入額	割合
市税	229億2793万円	給料	246万円	21万円	49.2%
地方譲与税・各種交付金・地方交付税国・県支出金	129億4772万円	親からの仕送り	139万円	12万円	27.8%
負担金・使用料	11億3832万円	パート収入	12万円	1万円	2.5%
市債	50億6050万円	ローンの借り入れ	55万円	4万円	10.9%
繰入金	496万円	貯金の取り崩し	0万円	0万円	—
その他	44億9057万円	その他	48万円	4万円	9.6%
合計	465億7000万円	合計	500万円	42万円	100.0%

歳出

一般会計予算		家計に例えた場合			
項目	予算額	項目	年間支出額	月支出額	割合
人件費	97億4513万円	食料費	105万円	9万円	20.9%
扶助費	88億8765万円	保健医療費	95万円	8万円	19.1%
公債費	53億6325万円	ローンの返済	58万円	5万円	11.5%
物件費	62億8696万円	被服費、光熱水費など	67万円	6万円	13.5%
繰出金	57億2549万円	子どもへの仕送り	61万円	5万円	12.3%
投資的経費	48億2372万円	耐久財、自宅の増改築など	52万円	4万円	10.4%
負担金補助及び交付金	16億1872万円	親戚や知人への援助	17万円	1万円	3.5%
維持補修費	6億1835万円	自宅や設備の修繕	7万円	1万円	1.3%
その他	35億73万円	その他	38万円	3万円	7.5%
合計	465億7000万円	合計	500万円	42万円	100.0%

※市の予算と家計の単純比較は困難ですので、あくまで目安としてください。